

採点基準 数学（文科）

【共通事項】

1. 約分の未了，根号内の整理不備は 1 点減点
2. 分母の有理化の不備については減点なし
3. 別解の配点は解答の配点に準ずる

【文科】(200 点満点)

第 1 問 (70 点満点)

(1) (配点 25 点)

- C_1 上の接線の方程式を求めて 5 点
- C_1 上の接線が C_2 に接する条件の説明に 5 点
- C_1 と C_2 の共通接線を求めて 10 点
- 答えに 5 点

(2) (配点 20 点)

- l の方程式を求めて 4 点
- l と C_1 が 2 点で交わることを利用して、 a の範囲を求めて 6 点
- l と C_2 が 2 点で交わることを利用して、 a の範囲を求めて 6 点
- 答えに 4 点

(3) (配点 25 点)

- $\beta - \alpha$ を求めて 4 点
- S_1 を計算して 6 点
- $\delta - \gamma$ を求めて 4 点
- S_2 を計算して 6 点
- 答えに 5 点

第 2 問 (65 点満点)

(1) (配点 22 点)

- 正しい場合分けに 4 点
- 各場合の $f(x)$ の方程式に 12 点 (各 3 点)
- グラフに 6 点

(2) (配点 6 点)

- 答えに 6 点

(3) (配点 20 点)

- $f(f(x)) = 0$ を満たす x を説明して 6 点
- x の個数を求めて 8 点
- x の和を求めて 6 点

(4) (配点 17 点)

- $g(f(x))=0$ を満たす x を説明して 6 点
- 答えに 11 点

第 3 問 (65 点満点)

(1) (配点 26 点)

- X の設定に 4 点
- X が整数の 2 乗で表される整数であるための数式を表して 4 点
- 3 個の整数の条件を求めて 8 点
- それぞれの条件の場合の数を求めて 6 点 (各 3 点)
- 答えに 4 点

(2) (配点 22 点)

- X が整数の 3 乗で表される整数であるための数式を表して 4 点
- 3 個の整数の条件を求めて 8 点
- それぞれの条件の場合の数を求めて 6 点 (各 3 点)
- 答えに 4 点

(3) (配点 17 点)

- 3 個の整数の条件を求めて 4 点
- 場合の数を求めて 9 点
- 答えに 4 点